

平成 30 年度 適性検査問題作成方針

I 一般的な作成方針

- 1 学習指導要領に基づき、入学後に求められる思考力・判断力・表現力等をみることができ総合的な問題を作成する。
- 2 事象を読み解き、身の回りの環境や社会に積極的に働きかけていくことへの適性をみることができ問題を作成する。
- 3 問題解決のために必要な情報を収集・整理・分析し、筋道を立てて考えたり、自分の考えを表現したりすることへの適性をみることができ問題を作成する。

II 各適性検査問題作成方針と各問のねらい

適性検査 I

[作成方針]

- 1 人や社会にかかわる事象について、資料、会話文、文章などの内容を読み取り、必要な情報を関連付けて思考・判断・表現する学習の状況を見る。
- 2 想定された生活場面や学習場面をとらえる中で、課題をつかみ、解決に向けて思考・判断・表現する学習の状況を見る。

[各問の内容]

- 1 鬼ごっこの遊び方を改善していく場面で、相手や目的、状況を踏まえて、情報を整理・選択し、判断した内容を適切な言葉で表現する。
- 2 睡眠に関する各自の課題についての学級での話し合いをもとに、話し合いの進め方や、各自の課題解決に向けた改善方法について思考・判断・表現する。
- 3 長野県の伝統食が食べられたり作られたりする理由について、複数の資料をもとに思考・判断し、関連付けて表現する。
- 4 生命が宇宙で誕生したという仮説について書かれた文章を読み、内容をとらえたり、筆者の考えと自分の考えを関連付けて作文したりする。

適性検査 II

[作成方針]

- 1 自然科学や数理的な事象について、図や表、会話文などをもとに、必要な情報を収集・整理・分析する中で、見通しをもち筋道を立てて思考・判断・表現する学習の状況を見る。
- 2 理由の根拠や解決の方法及びその結果を、図や表、グラフなどから考察し、振り返ったり解釈したりする中で、事実を関連付けて思考・判断・表現する学習の状況を見る。

[各問の内容]

- 1 基礎的・基本的な知識及び技能を活用して、情報をもとに関係を明らかにし、判断した内容を整理・処理する。
- 2 雪をとかすための2種類の白いつぶについて、効果の違いを調べて考察し、使われている地域の最低気温やそれぞれの価格を関係付けながら、どのような基準で使い分けられているのかについて思考し、判断した内容を表現する。
- 3 本を開いたときの様子から、開いたときはしの部分の角度がどれくらいになるのか考察し、本の厚さや大きさに関係なく一定であることを導き、なぜ一定になるのかについて思考し、判断した内容を表現する。
- 4 メダカを殖やしたいという願いをもって飼育をする場面で、調べたことを基に、飼育に必要な水の量、光の当て方と時期の関係、水の吸い出し方などについて思考し、判断した内容を表現する。